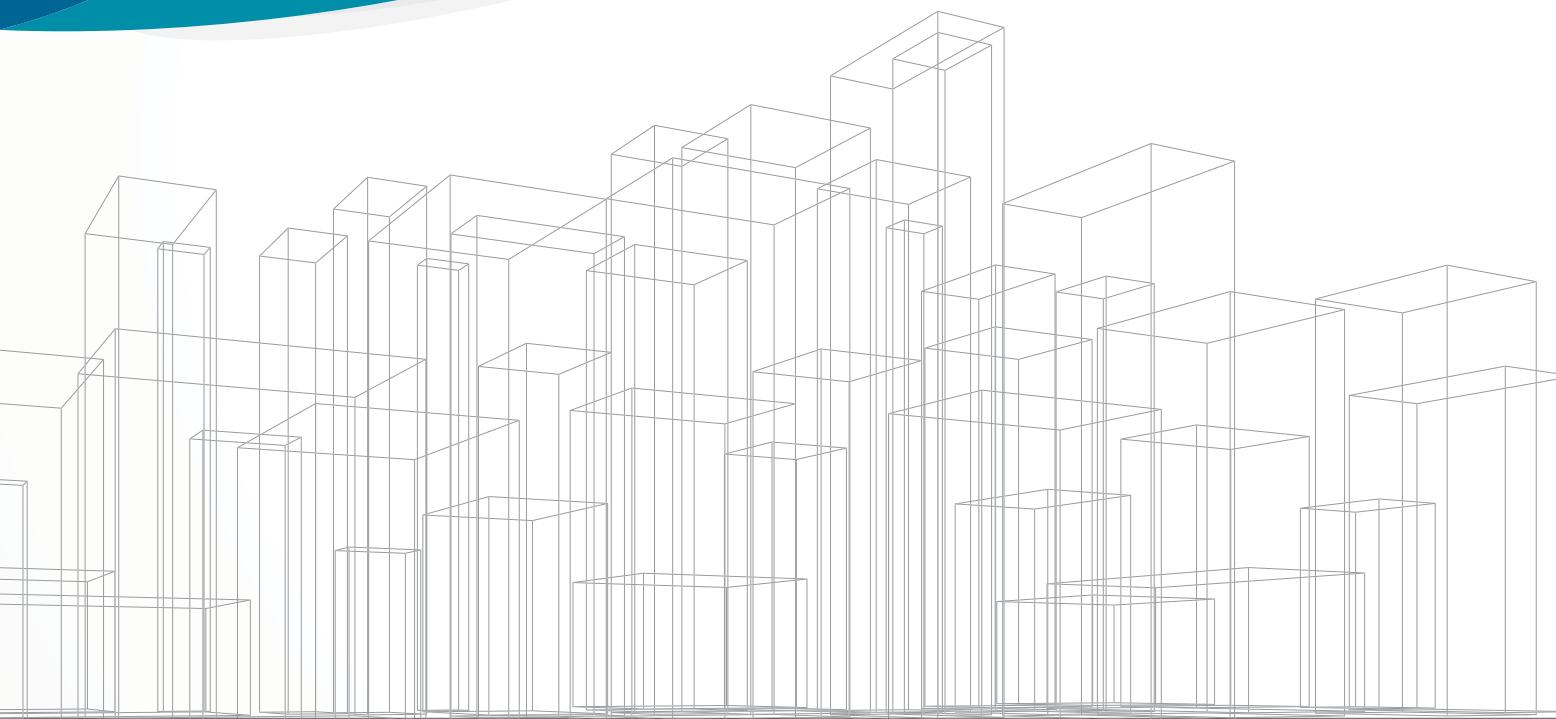


DESIGN IS
CREATIVE SOLUTION



企画・開発・販売 <https://www.epcot.co.jp>
生活産業研究所株式会社
Seikatsu Sangyo Laboratory
東京都目黒区東山1-6-7フォーラム中目黒ビル
tel 03-5723-6460 fax 03-5723-6455
info@epcot.co.jp



株式会社 **大塚商会**
<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>
CADプロモーション部 建設プロモーション課
03(3514)7815

営業時間／9:00～17:30(土・日・祝日を除く)
本社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4
関西支社・札幌・仙台・宇都宮・中部・京都・神戸・広島・九州

■本カタログに記載されている内容は、予告無しに変更される場合があります。
■Autodesk Revit はオートデスク社の登録商標です。
■Microsoft, Encarta, MSN, および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

2020年1月現在

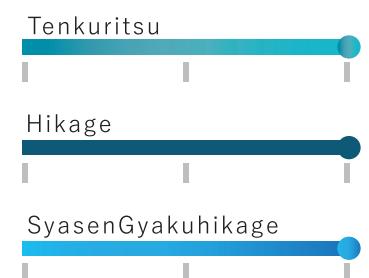
AUTODESK Revit アドイン 高さ制限解析システム

ADS-BT for Revit

We build simplicity & high quality

Advanced Sprits - BIM Tool for Revit

function



天空率

日影

斜線・逆日影



Seikatsu Sangyo Laboratory

Copyright(C) Seikatsu Sangyo Laboratory All Rights Reserved.

ADS-BT for Revit

Revit上で天空率・日影計算・斜線逆日影計算を行う

BIM(Building Information Modeling)の普及も進み、日影・天空率・斜線制限といった集団規定の高さ制限の解析、ボリュームスタディもBIM上でシミュレーションが出来る事が望まれます。Autodesk Revitアドインシステム[ADS-BT for Revit]はAutodesk Revit上で、斜線・逆日影計算や日影計算、天空率計算が可能となります。また、ADS-BT for Revitは2011年のファーストバージョンリリースより多くの設計者のご意見・要望を頂き、より実務に沿った操作性・機能を強化してきました。

天空率の算定においては、ケースによっては複雑な設定が必要であった部分も[簡易設定機能]を設け、[JCBA方式]や[東京方式]を選択するだけで自動化する事が可能となり、天空率算定の結果を求めるまでの時間が大幅に短縮され、設計業務をより効率的に行えます。

高精度&高性能高さ制限解析システムとして評価を得ているADS-winの計算エンジンをそのままに、データ連携ではないアドインシステムだからこそ実現できる思考を妨げることのないシミュレーションシステムとして、企画設計をサポートします。

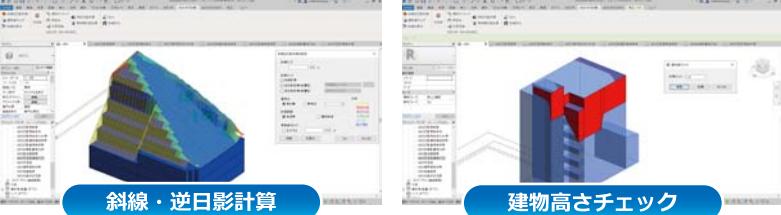
与条件設定

高さ制限解析を行う上で必要となる、敷地形状や道路幅員、用途地域、日影規制、高度地区等の設定を行います。各種設定はリストからの選択などシンプルで分かり易い操作性で、用途地域・日影規制等が複数にまたがる場合などの設定も、一括での計算が可能となります。



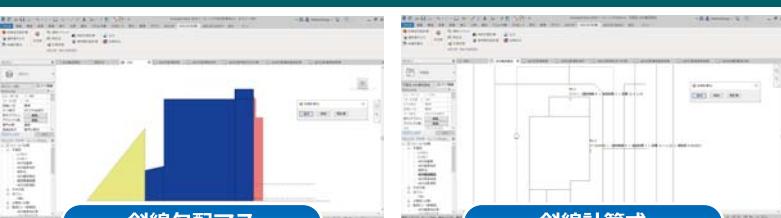
斜線・逆日影計算

斜線制限(道路・隣地・北側・高度)及び日影規制(逆日影)を考慮した建築可能空間の計算を行います。斜線と逆日影を組み合わせた空間計算が可能で、逆日影は低層型・高層型の選択も出来ます。3Dビューでは各制限毎の色分け表示の他に、マスへ変換し建築可能空間を把握する事も可能です。また、入力した建物に対して斜線制限のチェックを行う「建物高チェック」では、斜線制限をオーバーしている部分を赤色で表示します。



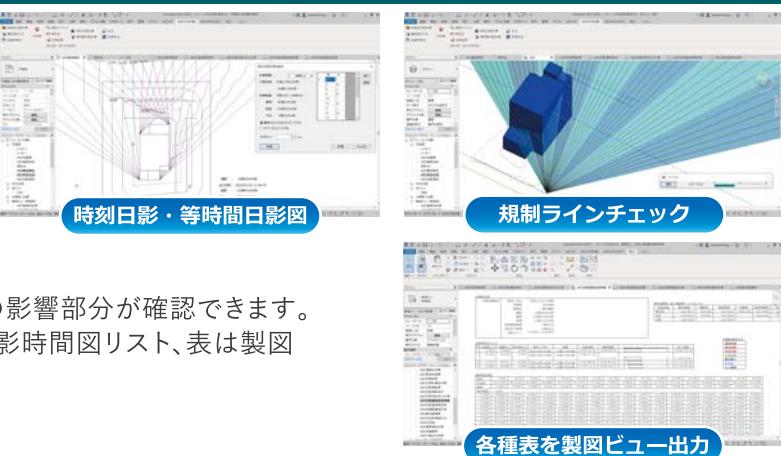
斜線計算式機能

指定した点における、適用斜線制限の計算式及び斜線勾配を表示する事ができます。また、適用されている斜線勾配をマスオブジェクトにて可視化します。斜線計算式指定点及び斜線勾配マスの色は「斜線逆日影計算」の凡例に準じて色分けして表示します。



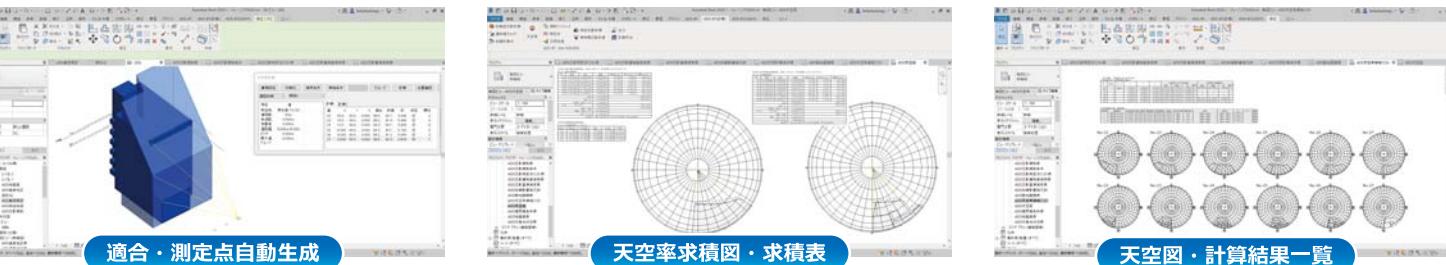
日影計算

Autodesk Revitで作成されたモデルデータを利用した各種日影計算を行います。時刻日影・等時間日影計算は、複数の規制条件も一括計算が可能です。等時間日影計算では最小10mmピッチまで設定可能なメッシュ法と当社オリジナルの追跡法計算により高精度解析が実現可能です。また、3Dビューでも等時間日影図が確認可能となります。規制ラインチェック機能では日影規制ライン上における日影時間のチェックを行い、3Dビューにて日影時間の過不足量が確認できます。日照定規機能では、任意ポイントより日照定規を表示し、日影の影響部分が確認できます。日影計算における基準倍率表・建物高倍率表や特定点毎の日影時間図リスト、表は製図ビューに出力します。



天空率計算

各種与条件設定項目を元に天空率算定領域及び天空率測定点を自動生成します。また、パラメータ設定による取扱いの異なる方式への切替や複数の領域をまとめるグループ機能等がADSシリーズと同等の機能を搭載しています。各天空率算定領域はシステム内で管理されており、積分計算から求積計算までを一括で処理することが可能です。計算結果は、製図ビューに計算結果一覧・三斜求積図・位置確認表等を作成します。生成された適合建築物はマスとしての出力が可能です。



敷地形状や接道状況によっては複雑な設定が必要であった部分も[簡易設定機能]を設け、[JCBA方式]や[東京方式]を選択するだけで自動化する事が可能となり、天空率算定の結果を求めるまでの時間が大幅に短縮され、設計業務をより効率的に行えます。



その他

- 複数の都市計画条件(用途地域/高度地区/日影規制)に跨っている場合でも設定及び一括計算が可能です。
- ADS-winとのデータ連携(インポート・エクスポート)が可能です。
- 各種計算用に建物形状を内部処理をしています。(環境設定メニューで変換方法の設定が可能です)
- 壁面日影計算機能は搭載していません。
- 天空率算定の測定点と適合建築物の任意編集は出来ません。(平行幅員のみでの対応となります)
- 異幅員道路や入隅、突当り道路など接道状況によっては確認申請には対応できない場合があります。

ADS-BT for Revit

- 与条件設定
 - ・敷地登録、境界線条件、道路及び交差点設定、用途地域・高度地区・地盤面高・日影規制(各分割可能)、日照条件、緯度経度、方位はRevitの機能に依存
- 斜線・逆日影計算
 - ・斜線及び逆日影(低層・高層)の組合せによる計算
- 建物高チェック
 - ・計算対象オブジェクトに対して道路・隣地・北側斜線及び高度斜線のチェック
- 斜線計算式
 - ・指定した点における、斜線制限の計算式及び斜線勾配マスを表示
- 日影計算
 - ・時刻日影計算、等時間日影計算、規制ラインチェック、日照定規、日影特定点・日影基準倍率表・日影建物高倍率表を製図ビュー出力
- 天空率計算
 - ・与条件設定に伴う高さ制限適合建築物・計画建築物・測定点を自動生成
 - ・簡易設定機能:JCBA方式/東京方式から選択し、自動設定
 - ・計算処理:積分計算及び求積計算の一括処理が可能
 - ・天空率一覧表、各建築物求積図及び求積表、位置確認表を製図ビュー出力
- 計算対象オブジェクト
 - ・マス・壁・床・天井・屋根・柱(FamilyInstance)・構造柱(FamilyInstance)・構造フレーム(FamilyInstance)・駐車場(FamilyInstance)・一般モデル(FamilyInstance)
 - ・手摺(Architecture.Railing)・カーテンパネル(Panel)・カーテンウォールグリッド(CurtainGridLine)・カーテンマリオン(Mullion)
- その他
 - ・与条件及び計算結果等の图形情報は、Revit のオブジェクトによる管理
 - ・ADS-winとのインポート及びエクスポート機能
 - ・Autodesk Revit LTには非対応
 - ・敷地・道路形状、その他条件や建物形状等により各種計算が出来ない場合があります
 - ・計算対象となる建物(Revitのモデル)によって計算時間がかかる場合があります

基本仕様

- 価格
 - ・スタンダード版 180,000円(税抜き)
 - ・2年目より年間著作権使用許諾料として¥36,000(税抜き)/ライセンスがかかります。
 - ・ネットワーク版は3ライセンスからの販売となります。
 - ・ネットワーク版追加ライセンスは180,000円(税抜き)/1ライセンスとなります。
- バージョンアップについて
 - ADS-BT for Revit旧バージョンをお持ちの方で、最新版をお求めの方はバージョンアップ費が必要となります。
 - (バージョンアップ費は生活産業研究所株式会社WEBページ参照)
 - ・バージョンアップ費は導入ライセンス数分必要となります。
- 年間著作権使用許諾料について
 - 使用許諾料には「ソフトウェアの1年間の使用料、フリーダイヤルサポート」が含まれています。契約期間満了後、ソフトウェアは稼動しなくなりますが、使用許諾料で再度ご利用いただけます。
 - ・再契約される場合、再契約月の1日から契約開始となります。
 - ・バージョンアップ費は別途必要です。
- 動作環境
 - ・Autodesk Revitの動作環境に準拠(詳細はAutodesk Revitの動作環境を参照)
 - ・ライセンス管理は、スタンダード版及びネットワーク版共にCodeMeterを使用



■このカタログに記載されている内容は、予告無しに変更される場合があります。
■Autodesk Revit はオートデスク社の登録商標です。